## 平成25年度 実施計画・事務事業評価(事後評価)シート

#### 基本事項

-												
Ī	部等名	市民福祉部		課等名	市民生	上活課	記入者	名	富永久	美子	内線	142
	事務事業名	人権問題啓到	<b>Ě事業</b>			事業期間	平成 平成	18	年度	~ 平	成	年度
Ī	総合計画上の	基本方針	歴史と文化の薫りが暮らしを彩る教育と住民自治のまちづくり									
	位置付け	施策	人権の尊	人権の尊重								
	1五巨11()	細 施 策	人権啓発	活動の推進								
	根拠法令・条											
	予算細々目名	<del>上</del>	会	計款	項	目	細目					
		地方改善	0	1 0 3	0 1	0 1	1 2					

### 事務事業の目的(何のためにするのですか)

同和問題をはじめとする人権問題の解消に向けた啓発活動に取り組む団体に対し、人権問題の研修会及び会議に参 加するための費用を補助金として交付することにより、同和問題をはじめとする人権問題の解消を図る。

#### 事務事業の概要 $\bar{3}$

J	<i>事物事未必例安</i>			
	H24年度の事業概要	H25年度の 事業概要・計画	H26年度の事業計画	H27年度の事業計画
	県連合会等の主催行事への 参加件数 19件 延べ人数 42名	県連合会等の主催行事への 参加予定 18件 延べ人数 94名	H25年度事業の継続	H26年度事業の継続

## 事務事業の対象・手段・音図

対象(誰・何に対して行う事業ですか)	手段(対象に対してどのような活動を行うのですか)					
部落解放同盟鹿児島県連合会 高尾野町平牟田支部	事業の運営に要する費用の補助					
意図(活動により対象をどのような状態にしたいのですか)						

人権問題の研修会及び会議に参加するための費用を助成し、参加し易い状態にする。

# 事務事業評価(事後評価) 1 指標の推移

区	分	指	標	名	単位	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標	集 年度	と終目標 目標値
活動	(I)	県連合会等の 件数	の主催行	事への参加	件	19	18	18	18	30	18
指標	2										
成果											
指標	2					_					

	未															
	未指標	2														
•											<b>講座開催回数</b>					
_				見指権		施策∙⋾	事務事	業の	目的	達成度を示す	ト数値(ボラン	ティア実施者	<b>首数、渋滞緩</b> 和	和率な	ど)	
2 I		斜		下一		11/21/11	画の幸	- N/ 7	5. <del>6</del> L	ナルフへ州	けないでする	12				
					理由	<b>長旭</b> 訂	囲りた	、凶る	と同上	させる赤地	はないですか	14				
		Ш	な	い		<b>閉題の</b> 種	研修会 7	受てが	会議に	参加すること	とによって、同	司和問題をは	じめとする人	権問題	iの解消が図	
			あ	る	られ		2112 42	,,,	- 1221		21-01-11	7 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /		TE114/C	731 11377	
	効性	J	廃止	<ul><li>休</li></ul>	止した	た場合	の影響	at d	ありま	すか						
	114		あ	る	理由	理由										
			<i>t</i> >	い	同和問題をはじめとする人権問題の解決にあたり、大きな役割を果たしているため。											
		□ な い 同型的機をはじめとする八権的機の解決にめたり、八さな役割を来たしているため。 成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか														
												こください)				
			な		がない場合は、単純にコスト削減について記入してください) 理由											
		E		·	】    人権	人権問題がなくなれば必要のない経費である。										
			あ	る												
効 類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)																
	率性		な	<i>\</i> \	理由											
	IX.		あ	る	類似事業はない。											
			市と	受益	L 者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)											
			は	۷١	理由											
			1.51	\ <u>\</u>	本事業は該当しない。											
□ いいえ 本事業は該国しない。 他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記												.)~==== 1 ~~	1.20	-> \		
	そ	,	他の	巾町	村でに	ま 美施	L'( \ \ \	<b>い</b> る	事業で	すか(県内	の他市の状況	元等を具体的	だ記入して	くたさ	<u>: (``)</u>	
	0	   鹿児島市・薩摩川内市等出水市を含む7市町において実施している。														
他   佐兄島中・薩摩川内中寺田水中を含むイ中町において美施している。																
3		分	後	の方	向性	、改	善条	等		次評価)						
		今後	後の力	テ向り	生(総	合評值	五)			方向性の理	由、改善案等	Ž				
			拡大		■ 現	行のま	まま継続	続	人	権問題の研修	会及び会議に	参加すること	こによって、「「	司和問題	題をはじめ	
					継続						[の解消に役立	てることがて	できるため、耳	見行の	まま継続す	
			統合	· • 淅	首小	□ 廃	止・ケ	比上	る。							
4							善条	<b>等</b>		次評価)						
		今包	後のブ	プロト	生(総	合評值	ш)			方向性の理!	由、改善案等	È				
						行のす	まま継続	続								
					【継続 8小		止•夕	<b>∤</b> 1⊦	—;	欠評価と同様	に現行のまま	継続とする。				

	句性 (総合評価)	方向性の理由、改善案等
□ 拡大 □ 改善し □ 統合・		一次評価と同様に現行のまま継続とする。

## 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<ul><li>□ 拡大</li><li>■ 現行のまま継続</li><li>□ 改善して継続</li><li>□ 統合・縮小</li><li>□ 廃止・休止</li></ul>	二次評価と同様に現行のまま継続とするが、これまでの経緯等を十分し ん酌しながら、補助の在り方を含め今後の対応を検討する。